

生徒作品

握手

面会にきてくれた父さんと母さんと
生まれて初めて別れの握手をした
父さんの手は冷たく
母さんの手は震えていた
父さんの涙を初めて見た
反発ばかりしていた母さんに
「頑張るよ」と素直に言えた
何かが変わったと思った
渡り廊下で空を見ると
青空に白い雲が浮かんでいた
涙が止まらなくなった
父さん
母さん
ごめんなさい

優しい目

いつも正面から見てくれたねお父さん
時にはするどく・・・
そして期待した目で
いつも いつも
とても優しい目だったよ
いつも正面から見てくれたねお母さん
悲しい涙光らせて・・・
そしていつも耐えていた
ずっと ずっと
その姿ずっと忘れないよ
そして二人の目を見続けるよ
もう人の目をかりないで
勇気を出して見続ける・・・
二人の正面から見てくれる目
昔からの優しい目だったよ
その優しい目
大切にするよこれから

一年の行事

春	早春賦音楽祭 春の遠足 春の保護者会 社会貢献活動
夏	蝶ヶ岳登山 盆踊り大会 水泳大会 夏の保護者会 社会貢献活動
秋	鐘の鳴る丘運動会 燕岳登山 収穫祭 秋の保護者会 社会貢献活動
冬	クリスマス会 スキー教室 三九朗(どんと焼) 冬の保護者会

有明高原寮のあゆみ

- 大正 8年 2月 中房温泉から引湯した温泉旅館を現在地に建築
- 昭和21年 6月 司法保護団体「松本少年学院」が少年保護施設として運営開始（これがNHKラジオドラマ「鐘の鳴る丘」のモデルとなった。）
- 昭和24年 1月 法務省が買収し、少年院「有明高原寮」として発足
- 昭和50年 3月 短期処遇課程を開設
- 昭和55年 3月 庁舎改築，家庭寮新設
- 平成 3年 9月 特修短期処遇を開設
同年10月 寮舎等改築工事着工
- 平成11年12月 寮舎等改築工事完成
- 平成19年 5月 短期処遇の改編，短期生活訓練課程及び特修短期処遇広域収容開始
- 平成27年 6月 新少年院法施行
短期社会適応課程及び短期義務教育課程を開設

鐘の鳴る丘

有明高原寮

〒399 - 8301 長野県安曇野市穂高有明7299
TEL 0263 - 83 - 2204 (代)
FAX 0263 - 81 - 5004



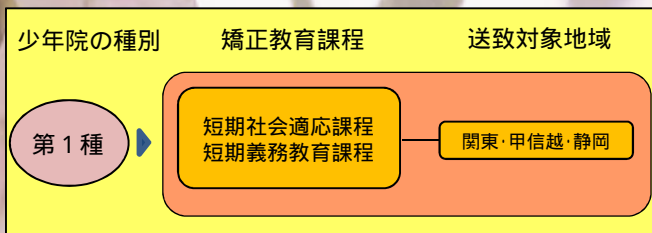
鐘の鳴る丘

有明高原寮

有明高原寮は、
北アルプス山麓に位置する
フェンスも格子もない
開放的な少年院です。



収容区分



特色

豊かな自然に囲まれて

北アルプスのふもと「早春賦」で有名な安曇野を眼下に見る、豊かな自然に恵まれた当寮は、開放的な生活環境のもとで教育を行っています。

担任と一緒に

当寮の処遇プログラムは、少年と担任との信頼関係作りから始まります。少年は担任とともに、自己の問題の解決に取り組みます。

地域社会に感謝して

当寮は、ラジオドラマ「鐘の鳴る丘」のモデルとして地域の人々に愛されてきました。その伝統は現在も引き継がれ、多くの方々の温かい協力を受けています。

教育内容

自己の問題性を見つめさせる教育

課題作文
非行態様別指導
特定生活指導
集会
担任面接
温泉カウンセリング
ゲストスピーカー講話



心を豊かにさせる教育

登山
音楽・コンサート
キャンプ
生活意見発表会
創作活動
クラブ活動



親子の絆を強くする教育

個別保護者会
親子合宿
保護者会
電話による通信



出院後の生活を考えさせる教育

実習体験
社会貢献活動
院外委嘱（職業）指導
職業生活設計指導
進路指導講座
教科教育

